

EU Indicators

欧州経済指標コメント：10月ドイツZEW景況感

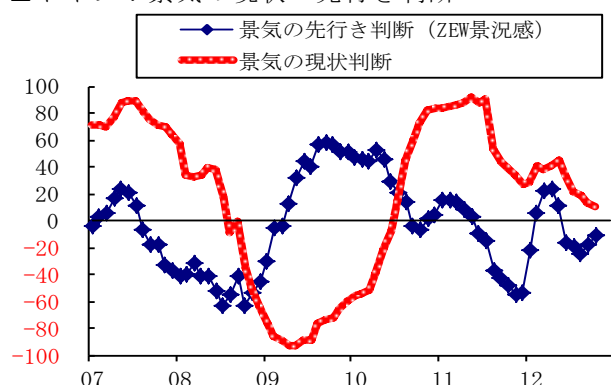
発表日：2012年10月16日(火)

～市場沈静化の流れを反映も、実体景気の悪化が続いている～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

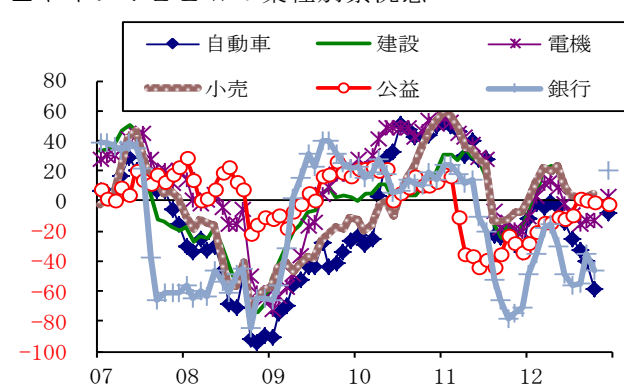
- 10月のドイツのZEW景況感指数（市場参加者の半年後の景況感）は▲11.5と前月（同▲18.2）から一段と改善した（左図）。調査期間は10月1日～15日。ECBの新たな国債購入策（OMT）の発表やESMの正式発足を受けた金融市場での不安沈静化の流れが継続していることを反映し、市場参加者の間で景気の先行きに対する不安心理が後退している。
- ただ、景気の現状判断は前月：+12.6→今月：+10.0と5ヶ月連続で低下した。財政危機国を中心としたユーロ圏景気全般の低迷持続に加えて、これまでの輸出拡大を牽引してきた新興国景気の減速、失業者数が6ヶ月連続で増加するなど雇用改善が足踏みしており、内外景気変調の影響が現れている。市場環境の改善が続く一方で、実体景気の悪化がさらに進んでいることが示唆される。
- 業種別の業況判断（右図）は、前月の改善を主導した銀行（8月：▲55.2→9月：▲35.6→10月：▲46.0）と保険（▲47.3→▲36.9→▲42.7）が揃って悪化し、債務危機を取り巻く不安心理が払拭されていないことが示唆される。一方、自動車の悪化ペースが加速（▲32.7→▲40.6→▲58.1）し、新興国需要に対する慎重姿勢が確認される。

■ドイツ：景気の現状・先行き判断



出所：ZEW

■ドイツ：ZEWの業種別景況感



出所：ZEW

■ドイツ企業景況感（季節調整済み）

	2011	2012		2012								
	4Q	1Q	2Q	3Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ZEW景況感（先行き）	-52.4	2.0	5.8	-21.1	22.3	23.4	10.8	-16.9	-19.6	-25.5	-18.2	-11.5
現状指数	33.1	35.4	39.3	17.3	37.6	40.7	44.1	33.2	21.1	18.2	12.6	10.0
Ifo景況感（総合）	106.9	109.2	107.2	102.3	109.7	109.7	106.8	105.2	103.2	102.3	101.4	—
現状指数	116.7	117.0	114.8	111.0	117.4	117.4	113.2	113.8	111.5	111.1	110.3	—
先行き指数	97.9	101.9	100.2	94.3	102.6	102.6	100.7	97.2	95.5	94.2	93.2	—
PMI製造業指数	48.5	49.9	45.5	45.0	48.4	46.2	45.2	45.0	43.0	44.7	47.4	—
サービス業指数	51.1	52.9	51.3	49.4	52.1	52.2	51.8	49.9	50.3	48.3	49.7	—

出所：ZEW、Ifo、Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。